

東京支部 年度・想定予算（案）

* 支部員数 = 100人を想定

* 巡航状態の年間 = 4/1~3/31 （2025年度の予算ではありません）

2025.2.26版

				(年額)		
収入	支部費	支部員費		200,000円	@2000×100人	
	本部補助	運営交付金		100,000円	@1000×100人	
		事業補助金		100,000円	@1000×100人	
		新入会員入会選付		40,000円	@4000×10人	
		特別事業補助金		未定		
			小計:	440,000円		
参加費	初級者講習会・雪山入門講習会	机上13回		390,000円	参加20名/定員30名	
		実地6回（日帰り）		192,000円	参加16名/定員20名	
		実地4回（1泊2日）		120,000円	参加10名/定員12名	
			小計:	702,000円		
			合計:	1,142,000円		
支出	☆印は公益事業扱い					
	☆ 運営/会議	総会	年1回	26,000円	当日会場費：10,000円（JICA@2500×4時間） 郵送対応者向け送付費用：16,000円 20人分×（@10×30 ^人 →シ×2種+郵送料等@200）	
	☆	役員会	月1回	12,000円	原則本部会議室（無料） 当日コピー：12,000円（年12回×10人×@10×10枚）	
	☆	運営チーム会議	月1回×3ヶ月	26,400円	会場費：14,400円 1/3：本部・無料、1/3：WEB 1/3：JICA・有料・年12回×@1200 当日コピー等：12,000円（年12回×2種×10人×@10×5枚）	
	☆ 通信・事務	サークルスクエア		49,320円	団体プレミアム@2,680円/月+無広告@1,430円/月	
	☆	ZOOM	要精査	103,500円	8,625円/月	
	☆	郵送対応者向け		26,400円	年6回×20人分×（@10×2 ^人 →シ+郵送料等@200）	
	☆	事務用品		20,000円		
	☆	ホームページ管理		要検討		
	山行	月例山行（初級）	月1回	?		
		月例山行（中級）	月1回	?		
		平日山行	月1回	?		
		季節合宿山行	年4回	?		
		平日夜ボルダリング	月1回	?		
		海外トレッキング（登山）	年1回	?		
		☆ イベント	自然保護・環境保全	年2回	?	
	☆	社会貢献	年2回	?		
		登山用品WEB	年2回	?	メーカー・販売店	
		文化企画	年2回	?	講演会・映画鑑賞・写真展訪問・聖地探訪	
		救急法研修会	年1回	?	日赤・消防署	
		共同装備		要精査	50,000円	
		遭難対策積立			100,000円	基金として200万円目標
			小計:	364,300円		
	☆ 講習会	初心者講習会・雪山入門講習会	机上13回	222,000円	講師交通費+当日コピー	
	☆		実地6回（日帰り）	190,000円	講師交通費（日帰り・実地6回+下見6回）	
	☆		実地4回（1泊2日）	290,000円	講師交通費（泊・実地4回+下見4回）	
			小計:	702,000円		
			合計:	1,066,300円		
収入-支出:				75,700円		

不支出の対象： 飲食・宿泊・交通費：参加者にて個人負担/実費割勘
各行事・イベントなどは、原則として各企画毎の独立採算=必要に応じて参加費徴収とする。

支給の対象： 本部・他支部・他団体への出張・出席は、原則として参加費や交通費は自己負担とするが、
支部としての公費負担の必要があれば、都度事前に、役員会にて審議する。

講習会： 講師料：東京支部以外の講師の場合、交通費（含む下見）は、原則実費をお支払いする。食費・宿泊・日当は無償にてご協力いただく。
支部員が講師を務めた場合、及び、スタッフ（東京支部員・外とも）の交通費・食費・宿泊・日当などは、無償（自己負担）とする。
収益が出た場合は、東京支部の企画・運営の益金として一般会計に組み入れする。